

【農林水産物・食品の広報】

日本産水産品レセプション(インドネシア)

開催日: 令和6年1月29~30日
場 所: 在スラバヤ日本国総領事公邸
主催: 在スラバヤ日本国総領事館
協力/参加企業: 日本食材取扱企業4社

在スラバヤ総領事館

【概要】

ホタテ、ハマチ、甘エビ、イラク、ウニ、あさり貝等の高品質な日本産魚介類を、和食人気が高まっているインドネシアの飲食業界にアピールし、日本産水産品の販路拡大を目指すレセプションを2日間にわたって開催。

このレセプションには、スラバヤ周辺の和食・フレンチ・イタリア・中華の著名なレストラン、ホテル、ケータリング会社のオーナーや料理長など約80名が参加。わざわざこのイベントのためにジャカルタから来た日本産水産品の輸入・流通を手掛ける日系企業と水産物と相性がよい日本酒の輸入業者(酒ソムリエの日本人専門家)から、様々な日本産水産物や日本酒を紹介。さらに、中部ジャワにおいて生わさびを生産している日系食品会社の協力で、なかなか当地では目にすることがない生わさびも紹介することができた。

レセプションの参加者からは、日本産水産物に興味を持ったので、今後自分のレストランのメニューに加えたい、日本産食材をもっと使ってみたいとの好意的な反応を得ることができた。また、レセプション後、今回、日本産水産物を紹介した会社から当館に対して、レセプションに参加したレストラン等から、早速引き合いを受けたり、問合せが来ており、今後、当地における日本産水産物の販路拡大につながる事が期待される。

なお、当地の最大手新聞社Jawa Pos、ビジネス系新聞社Bisnis Indonesia、スラバヤで最もリスナーの多いラジオ局Suara Surabaya Web版の各メディアにおいて、本レセプションの様子が報道された。

